

第一会場 (2B411)

9:40-	伊藤 香菜子 マウスの生殖系列から変異型ミトコンドリア DNA が消失する機構の検証	2
9:55-	森 優貴 モデルマウスを用いた早期老化と組織特異的な細胞死に関する研究	3
10:10-	稲山 藍花 病原性ミトコンドリア DNA の蓄積による褐色脂肪組織の可塑性とグリコーゲン代謝の関連	4
10:25-	佐藤 麻莉 Investigating the contribution of Protein Tyrosine Phosphatases (PTPs) in zebrafish fin regeneration	5
10:40-	井上 聡 核内ミトコンドリア DNA 断片に関する基礎研究	6
休憩	(15分)	
11:10-	栗山 貴成 ミトコンドリア病モデルマウスを用いた加齢に伴う病態変遷に関する基礎研究	7
11:25-	根岸 華月 病原性ミトコンドリア DNA の蓄積が褐色脂肪組織の交感神経調節に与える影響	8
11:40-	花田 翔 持久性運動がミトコンドリア病モデルマウスの骨格筋に及ぼす影響	9
11:55-	重松 夏帆 がん細胞の転移・増殖に寄与するミトコンドリアゲノム変異の探索	10
12:10-	池田 秀徳 ユビキチンリガーゼ複合体のサブユニットとしての TLE1 の機能解析	11
昼食	(50分)	
13:15-	金丸 晴香 織毛虫テトラヒメナにおけるアクチン再編成とキネシン-2 メンバー-KIN2 の解析	12
13:30-	森山 直人 分裂酵母の胞子形成に関わる CDK/cyclin の分子構造解析	13
13:45-	植松 雪乃 大脳皮質層形成における USP15 の役割の解明	14
14:00-	平木 智尋 脳の発達過程における cGAS とミクログリア多様性の関連	15
14:15-	前田 ちひろ 神経血管の老化における核構造の異常と微小核伝播の影響	16
休憩	(15分)	
14:45-	山口 泰生 ドーパミンによるキロショウジョウバエ腸内分泌細胞の活性化	17
15:00-	平 清乃 キロショウジョウバエの生殖休眠を制御する神経回路に関する研究	18
15:15-	井上 陸 プラズマローゲンによる線虫の寿命及び健康寿命の延伸作用と作用機序の解析	19
15:30-	池田 瑞輝 線虫 (<i>C. elegans</i>) を用いたコメペプチドの生理活性作用の解析	20
15:45-	大空 由依 コウマクノウキン門 <i>Allomyces</i> の鞭毛をもつ雌雄配偶子と接合子の観察	21
16:00-	AHMED POPLAR HANA Impacts of diagram design on comprehension	22

第二会場 (2B412)

9:40-	佐藤 隆奈 ショウジョウバエ胚前極に異所的に局在させた生殖質中の母性因子の機能解析	23
9:55-	三上 恭平 ショウジョウバエ始原生殖細胞集団の不均一性	24
10:10-	影山 りお ショウジョウバエ生殖系列の発生過程におけるヒストンラクトン化修飾の観察	25
10:25-	成瀬 梨々香 線維症の治療と再生研究のための新規遺伝子組換えマウスの開発	26
10:40-	勝村 圭裕 細胞培養系を利用した網膜再生因子の研究	27
休憩	(15分)	
11:10-	重川 羽純 イネの側根の形成・発達におけるペクチンメチル基転移酵素遺伝子の機能解析	28
11:25-	向井 彩賀 カルシウム欠乏条件下におけるトマト果実成熟過程での維管束の変化	29
11:40-	渡辺 大智 キシロシダーゼ過剰発現イネの器官別の細胞壁組成と病害応答の変化	30
11:55-	野田 桃菜 根粒形成の鍵転写因子 NIN の機能未知領域に関する研究	31
12:10-	藤戸 冨佳 窒素栄養によって根粒が早期に老化する機構の解析	32
昼食	(50分)	
13:15-	度會 千智 CRISPR/Cas9 を用いたシクラメンの完全八重咲品種の作出	33
13:30-	重政 恒輔 キノコの発光システムを用いた植物の非破壊的な遺伝子発現解析系確立の試み	34
13:45-	上田 修也 高濃度アルミニウム存在下における単細胞性紅藻 <i>Cyanidioschyzon merolae</i> の増殖と細胞サイズの変化	35
14:00-	難波 勇人 単細胞性緑藻 <i>Chlamydomonas reinhardtii</i> における CoA ジスルフィドレダクターゼ欠損株の解析	36
14:15-	津留 陽果 シアノバクテリア <i>Synechocystis</i> sp. PCC 6803 の硫酸イオン輸送体 SulP family の機能解析	37
休憩	(15分)	
14:45-	居串 謙汰 植物におけるタンパク質高発現系「つくばシステム」を用いたミスマッチ酵素の精製と検証	38
15:00-	山田 佳穂 ジャガイモの環境ストレス耐性向上に関する研究	39
15:15-	高野 俊介 <i>Lac-CBD</i> 導入遺伝子組換えポプラバイオマスの酵素糖化性の評価	40
15:30-	飯島 れいら Effects of ocean acidification under different light availability on the warm temperate coral <i>Acropora solitariaensis</i>	41
15:45-	横屋 稜 マガキガイ体内受精における異型精子の役割に関する研究	42

第三会場 (2C404)

9:40-	大河原 由貴 形態的特徴と環境 DNA 解析を用いた宍塚大池の藻類フロラ	43
9:55-	川島 育海 大陸～日本アルプス・スケールでみる高山蛾 <i>Xestia</i> 属複数種の系統地理学的構造	44
10:10-	高橋 航 筑波大学構内の鞭毛虫	45
10:25-	竹内 涼 環境から分離した糸状仮足アメーバの系統分類学的研究	46
10:40-	下向 雄大 クロララクニオン藻におけるミトコンドリア局在の解糖系酵素の分子進化	47
休憩	(15分)	
11:10-	大井 雄介 ヌタウナギの嗅覚受容	48
11:25-	LI YUANHONG Expression analysis of key genes for germ layer specification in mollusc: insight into the evolution of spiralian development	49
11:40-	富所 怜央 Web3 新しい景色を	50
11:55-	柏俣 青葉 <i>Paracoccus denitrificans</i> Pd1222 を用いた細胞外膜小胞の伝達に関わる因子の探索	51
12:10-	館内 稟太郎 細胞外膜小胞の受け渡しに関わる因子のスクリーニング系の検討	52
昼食	(50分)	
13:15-	岡本 慶乃 分子シミュレーションで解明するホモニ量体チロシル tRNA 合成酵素 (TyrRS) のハーフサイト活性	53
13:30-	磯貝 龍邑 大規模分子系統解析による Archaeplastida 内部系統関係の再評価	54
13:45-	番場 浩平 Form I/II型ルビスコに関連する新規タンパク質群の発見	55
14:00-	浅賀 巧匠 <i>Histioneis</i> 属渦鞭毛藻に共生するシアノバクテリアのゲノム解析および系統解析	56
14:15-	宮本 知世 細胞サイズ別環境 DNA を用いた共生性シアノバクテリアの探索	57
休憩	(15分)	
14:45-	秋成 怜美 筑波大学構内と筑波実験植物園に生育する常緑樹数種の植物内生性担子菌類の調査	58
15:00-	清原 広海 日本産ムカデ綱4目における糞生菌相の比較検討	59
15:15-	上辰 俊広 菅平高原における変形菌相調査	60
15:30-	塚越 優喜 菅平高原周辺のみずの遺伝的多様性	61
15:45-	鈴木 暁久 アブラナ科4種における植物炭疽病菌の植物宿主・組織への特異性と季節性	62
16:00-	土井 結渚 筑波大学構内アカマツ林のシラカシ林への急速な遷移: 松枯れを含む37年間の変化	63

第四会場（2C410）

9:40-	天野 史子 リンゴの送粉サービスに関わる単独性ハナバチ <i>Osmia</i> 属の基礎生態の解明	64
9:55-	和田 直樹 居住空間サイズがクロマルハナバチ, <i>Bombus ignitus</i> , ワーカーの卵巣発達と育仔行動に及ぼす影響	65
10:10-	沼澤 青葉 ウシガエル, <i>Rana catesbeiana</i> , の侵入初期個体群における餌選好性	66
10:25-	伊藤 響生 熱脱着法と陽子移動反応質量分析計による生物起源揮発性有機化合物の定量法の確立	67
10:40-	鈴木 龍晟 魚食性猛禽類であるミサゴの水銀濃度に影響を及ぼす要因を探る	68
休憩	(15分)	
11:10-	福田 ゆき 国内希少水生植物ナガバエビモの保全を目的とした交配・種子発芽特性の研究	69
11:25-	鈴木 元康 冷温帯二次林におけるつる植物の空間分布～ホスト樹木無しでは生存不可能！？稀有なその生態に迫る～	70
11:40-	柘榴 匡 異なる産地のダケカンバ幼樹の光合成特性に対する窒素負荷の影響	71
11:55-	穴澤 颯太 花を集めれば遠くまで目立つ？：花密度にともなうハチの検出限界の変化	72
12:10-	田中 歩 三花寄れば送受が増える？：ハナウドの花密度が訪花昆虫による送受粉におよぼす影響	73
昼食	(50分)	
13:15-	谷田部 龍 窮鼠、猫を噛む～社会性ハダニにおける反撃能力と雄間闘争との関係～	74
13:30-	古川 顕充 窮鼠に噛まれた猫の戦術 ～ 捕食者タケカブリダニの卵はコロコロされて孵化遅延するのか？ ～	75
13:45-	由本 竜資 体温の概日リズム生成機構の解明	76
14:00-	松本 怜 生後マウス側坐核におけるヘパラン硫酸エンドスルファターゼ <i>Sulf1</i> 遺伝子の発現	77
14:15-	小林 葉奈 黄色ブドウ球菌の核様体凝集	78
休憩	(15分)	
14:45-	中村 勇紀 インフルエンザウイルス感染による二次性細菌性肺炎の発症機序解明に向けた一細胞生体イメージング技術の開発	79
15:00-	新井 悠也 SAGAS: Simulated annealing and greedy algorithm scheduler for laboratory automation	80
15:15-	佐藤 綾香 乳酸菌 H61 株がゼブラフィッシュ体内で発揮する酸化ストレス防御能	81
15:30-	須貝 麻央 徐波発生機構における海馬の役割	82
15:45-	中村 彩希 マウス大脳皮質におけるノンレム睡眠中の徐波を制御する分子機構の探索	83
16:00-	金子 千尋 ヒストン異常による血液がんの発症機序の探索	84